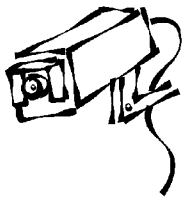
かながわ市民オンブズマン学習会のお知らせ

秘密保全法は市民に
どのような影響を与えるか



安倍首相は今年４月１６日、秘密保全法を早期に国会提出したい、と明言しました。秘密保全法は、「国の存立にとって重要な情報」を「特定秘密」に指定し、それを漏らした人を厳しく処罰したり、秘密を扱う人の「適性評価制度」を導入する法律です。

そんな重要な情報に触れる機会なんてないから私には関係ないーと思ってしまいがちですが、実は！―知らない間にプライバシーを調査されたり、処罰されたりする可能性すらあるのです。

秘密保全法ができてしまうと、私たちの市民活動や、生活がどのような影響を受けるのか、「秘密保全法に反対する愛知の会」でも活動しておられる内田隆さんにお話しいただきます。

日　時　　**２０１３年６月２０日（木）午後６時～**

場　所　　**開港記念会館１階１号室**

ＪＲ京浜東北線・根岸線・市営地下鉄線「関内駅」から徒歩 10 分

みなとみらい線「日本大通り駅」１番出口から徒歩１分

講　師　　**内田　隆　氏**

（全国市民オンブズマン連絡会議 事務局・

ＮＰＯ法人 情報公開市民センター 事務局）

主催　かながわ市民オンブズマン

〒231-0007 横浜市中区弁天通２－２１　アトム関内ビル3階

大川法律事務所内

Ｅメール　kana-ombuds@nifty.com　　FAX045-664-7822